

全ネジカッタ取扱説明書

■はじめに

- (1) この取扱説明書は、MCCの全ネジカッタAB-3W (AB-0203) AB-4W (AB-0204) を、ご使用いただくための取扱方法について記載してあります。

品名	品番
全ネジカッタ AB-3W	AB-0203
全ネジカッタ AB-4W	AB-0204

- (2) この取扱説明書では、もしお守りいただかないと人身事故につながる恐れのある注意事項は『警告』という見出しの下に記載されています。また、もしお守りいただかないと工具の破損につながる恐れのある注意事項は『注意』という見出しの下に記載されています。
- (3) ご使用にあたってはこの取扱説明書をよく読み、十分理解したうえで正しく作業を行なってください。この取扱説明書に示されている操作方法および安全に関する注意事項は、全ネジカッタを指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。この取扱説明書に書かれていない使用方法を行なう場合に必要な安全に対する配慮はすべてご自分の責任とお考えください。この取扱説明書は、実際の作業をされる方がいつも手元に置いてご使用ください。

■使用目的

- (1) 全ネジボルト（軟鋼線材）を手動で切断するための作業工具であり、床面に置いて作業します。

■仕様

- (1) 切断対象材

全ネジボルト [軟鋼線材 (SWRM JIS G3505)]		
品名	品番	切断能力
全ネジカッタ AB-3W	AB-0203	W3/8
全ネジカッタ AB-4W	AB-0204	W1/2

※全ネジボルトとは、長ネジボルト・ズンギリボルト・吊下げボルト・アンカーボルトなどの総称です。

■安全に対する注意事項

▲警告

- (1) 切断された全ネジボルトの端面には、小さなバリが発生し、手指などに負傷する危険性がありますので作業時には必ず保護手袋を着用してください。

▲注意

- (1) この取扱説明書に表示された、商品ごとの切断能力の範囲で使用してください。
- (2) 刃は軟鋼線材の全ネジボルト専用に製作されたものです。従って切断対象材以外の材質のボルト・錆びたボルトなどは、絶対に切断しないでください。
- (3) 被切断材は刃のネジ山にきちんと合わせて切断してください。ネジ山が合っていないと刃欠けの原因となります。
- (4) 工具本体および刃は、損傷のある状態では使用しないでください。

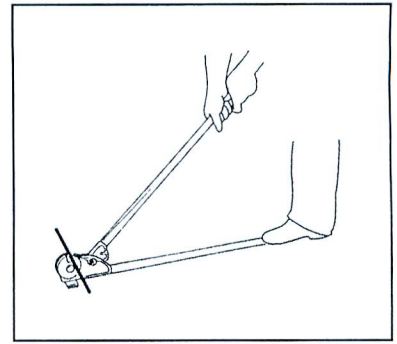
■切断作業のまえに

- (1) 日常の点検・メンテナンス
- ①刃（左右）に、砂・コンクリート・コーキングなどの異物が付着していないか、又、刃が欠損していないか確認してください。
 - 異物が付着していれば、ワイヤブラシ・ウエスなどで、取り除いてください。
 - 付着物が除去できない場合、および刃が欠損している場合は、刃の表裏を転換するか、替刃をお買い求めのうえ交換してください。
 - ②刃の取付けボルトが確実に締まっているか確認して下さい。
 - もし緩んでいれば、お手持ちの切断対象材を軽くくわえ、ボルトを増し締めしてください。（締付トルク約8.8 Nm以上）
 - ③本体ナットおよびハンドル取付ナットが緩んでいないかを確認して下さい。
 - もし緩んでいればハンドルの開閉荷重状態を確認しながら各ナットの増し締めを行ってください。
- (2) 作業を行われる前に
- ①安全靴・作業用手袋などを着用してください。
 - ②床面の油や障害物ですべったり、つまづいたりすることの無いように作業場所を整頓し、また作業中に、本体が倒れたり、ぐらついたりしないように平坦でしっかりと安定した足場を確保してください。

■操作方法

(1) 切断操作手順

- ①切断する全ネジボルトが、刃にくわえられるように、ハンドルを充分に開いてください。
- ②全ネジボルトのネジ山が、刃のネジ山に合うように、全ネジボルトをくわえてください。
- ③ハンドルに荷重を加えても、安定していることを確認し、切断を行ってください。
- ④切断終了後は、ハンドルを充分に広げて切断した全ネジボルトを端面のバリに注意して取り出してください。



■刃の転換及び交換

▲警告

刃の着脱は必ずハンドルを閉じた状態で行ってください。ハンドルを開いた状態で着脱を行うと、不意に刃が閉じた場合負傷する恐れがあります。

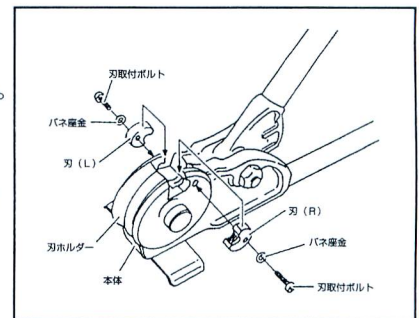
- 刃は片面が破損しても、その裏面が使用できます。但し、刃の転換は片方が破損していなくてもR・L（右・左）のセットで転換してください。
- 刃は消耗品です。表裏とも欠損し、使用できなくなりましたら、替刃をお買い求めのうえ交換してください。

品名	適合する替刃の品番
AB-3W	全ネジカッタ替刃 ABE0103
AB-4W	全ネジカッタ替刃 ABE0104

- ※①指定以外の替刃（他社のもの）は使用できません必ずMCCとご指名下さい。
- ②替刃の交換は、替刃の説明書をよく読んで理解していただいたうえで正しく安全に行ってください。

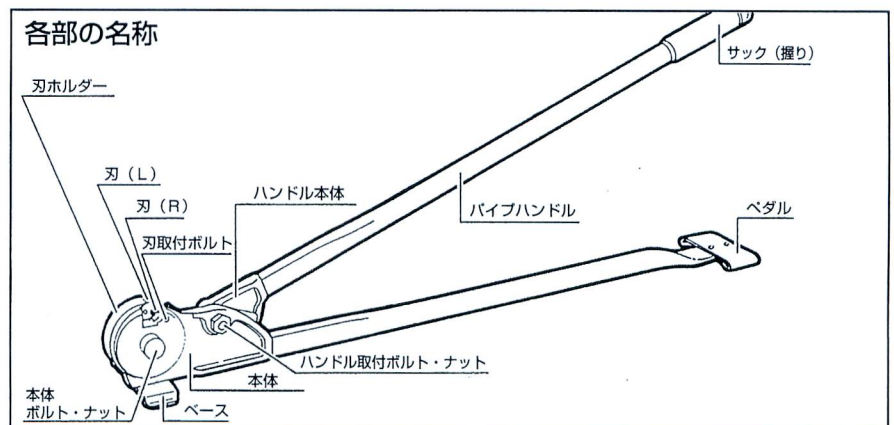
■刃の転換及び交換の方法

- ①刃取付ボルトを六角棒スパナで外し、刃R及びLを取り外します。
- ②取り外した破損面の膨らみをサンドペーパーなどで平坦に修正します。
- ③本体及び刃ホルダーの刃取付け溝の切り粉や汚れをブラシなどで清掃します。
- ④刃の欠損していない側を使用して、本体に向かって右側にRを、左側にLを取り付けて刃取付ボルトで仮に固定してください。またその場合、刃の向きは刻印側を使用するときは刻印側同士、また裏面側を使用するときは裏面側同士を向かい合わせに取りつけて下さい。
- ⑤手持ちの切断対象材を切断刃の山に合うようにくわえさせ、刃取付ボルトをしっかりと締めつけてください。（締付トルク約8.8Nm以上）



一刃転換(交換)のポイント

- 刃の転換は片側ずつ転換を行うと左右を組み違えることが少なくなります。
- 刃の転換(交換)が終わったら1~2本程度試し切断を行い、ナットの通りを確認してください。



松阪商事株式会社

- | | |
|---|--|
| <p>■本 社
〒578-0965 東大阪市本庄西2丁目82 ☎(06)6747-6921 FAX(06)6747-6926</p> <p>■東京支店
〒110-0016 東京都台東区台東2丁目25-4 たかペビル2階 ☎(03)5807-6055 FAX(03)5807-6620</p> <p>■名古屋営業所
〒460-0024 名古屋市中区正木2丁目15-13 ☎(052)332-4559 FAX(052)331-9395</p> <p>■福岡営業所
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3丁目3-25 ☎(092)441-3016 FAX(092)441-3024</p> | <p>■広島営業所
〒730-0802 広島市中区本川町1丁目3-2 ☎(082)292-5288 FAX(082)233-2471</p> <p>■仙台営業所
〒984-0042 仙台市若林区大和町4丁目15-8 ☎(022)235-6014 FAX(022)235-6027</p> <p>■札幌営業所
〒062-0001 札幌市豊平区美園一条2丁目2-13 ☎(011)822-8570 FAX(011)832-4041</p> <p>■北関東営業所
〒373-0851 太田市飯田町1245-1 金十清水ビル ☎(0276)48-9116 FAX(0276)48-9117</p> |
|---|--|